

## 目標は「無限の海原へ」

雷舒扬

私は海軍に魅力を感じていますが、それはロマンがある軍隊の一種だからです。『私たちが目指す場所は大海原だ』。これは私の一番好きな言葉です。この言葉は内陸国家である外モンゴルの海軍将軍が述べた言葉です。その小さい内陸国家は、世界で最も弱い海軍を有する国で、内陸に位置するにもかかわらず、遠い大海原で戦う士気を持っていました。人は周囲の環境に束縛されがちですが、人の考えは自由奔放なものです。理想がどれくらい高く、そして、目標がどれくらい高いのかで人はどれくらい高く遠い夢を実現するかを決めることの例えとも言えます。

亜細亜友之会外語学院に初めて来たのは大学 3 年次に参加した中南林業科技大学の 3 + 1 交換留学プロジェクトの時でした。大学時代の専攻は日本語でした。日本語は、私にとっては、1 つの鍵のようで、世界への重く閉ざされた門扉を開いてくれました。特に、亜細亜友之会外語学院での 1 年間の交換留学を通じて、たくさんの人と出会い、多くの日本人の友達を作ることができました。そして、初めて仕事を通して生活費を稼ぎ、また、ファミリーマートへの就職試験に挑戦した経験などが、私自身の色々な部分を変えてくれました。

帰国した後、すぐに、卒業後の進路についての大きな選択に迫られ、悩みました。再び日本に戻るべきなのか、中国国内で進路を模索するのが得策かという選択でした。私は逡巡した結果、日本に戻るという選択にしました。実際、たくさんの人が言うには、自分の心の中の選択が一番正しいと言います。最終的に、再び日本に戻ることを選択したのが 2015 年の 11 月でした。そのとき、私は自分自身に残された時間が短いということを感じました。そして、私は 2015 年 12 月から日本の大学院進学のため必須科目である英語の能力向上に向けて、全身全霊で努力をしました。

まず、初めに、私の意見として、皆さんの誤解していることを指摘させていただきます。多くの学生は、日本で大学を受ける人は、日本の英語試験で求められているレベルが高くないから、受けたいと思うかもしれません。しかし、これは大きな間違いです。今、準一流大学の MARCH と呼ばれている東京都 5 大学の 1 つである法政大学大学院メディア専攻でさえも、英語試験の免除成績として、最低 TOEFL91 点以上を条件に加えています。上智大学も 96 点以上を必要としています。慶応大学、早稲田大学や東京大学などの一流大学の条件は言うまでもありません。実際、日本で大学を受験する多くの学生は、英語の能力が比較的高い人が多いです。しかし、日本語で大学出願する学生は TOEFL70 点以上もしくは TOEIC740 点以上の得点でも問題ないですが、英語で出願する場合ならば、TOEFL80 点以上もしくは TOEIC800 点以上の高得点が必要となってきます。ですから、私の意見としては、英語を怠けず勉強してください。将来、英語があなたの武器になるかもしれないし、それがあなたの超えるべきハードルになるかもしれません。

頑張ってください！英語は目指す学校に近づくための不可欠なツールです。

2つ目の意見は、どの荒れ狂う海原に航海に出るかをしっかりと自ら掌握していなければいけないことです。簡略化して言えば、あなたはより明確な目標を設定できるかということです。このように言及すると、悲観的なイメージを抱くかもしれませんが、これが社会の現実です。日本の一流大学進学は大手企業の第一関門を容易に突破することを保証してくれます。ですから、日本に留学に来たら、TIMESなどの情報誌にも載っているランキング上位の学校を受けるべきです。たくさんの日本に来た学生の留学理由は、「大和撫子の生活を体験したいとか、多くの仕事を体験してみたいとか、オタクの聖地『秋葉原』を訪れてみたいとか、家でゆったりとテレビゲームを楽しみたいとか」だと思います。ただし、人は明確な目標が必要です。「あなたは日本に、一体何をするために来たのですか。」あなたの両親が、忙しい仕事の下、多額の金額を支払い、あなたたちに投資し、日本に留学させているのは、どういうことでしょうか。もしあなたの両親が、あなたが毎日毎日ベッドの脇でゲームをやって楽しんでいる姿を見たら、どう思いますか。考えてみてください。

3つ目の意見は、最低でも毎日約6-7時間は机に向かって、一生懸命に勉強してほしいということです。もちろん、仕事やアルバイトをして社会生活を学ぶことは間違った考えではありません。しかし、もしあなたが日本の一流大学に進学したいのなら、貴重な時間を浪費してはいけません。あなたが専門を変更したいときに、あなたは3年から4年分の新しい専門知識が必要になります。ちなみに、私は、日本語学科からメディア学科に変更しました。本当に大変でした。しかし、一旦、一流大学に受かった後は、仕事を探すうえで非常に有利になります。例えば、塾の先生などの仕事をしたら、一流大学に受かった自信を発揮しながら頑張れると思います。私も以前は日本に来たら、どうするか、どの大学に進学するかを悩み、熟考したことがあります。

私は中国国内でごく普通レベルの大学を卒業しました。もちろん何も考えていなかったと述べたら、嘘になるでしょう。私自身も何の目標もなく真面目に将来を考えていなかったことは事実です。しかし、一流大学の合格通知を受け取ったときに、あなたは必ず胸を張り、自分の選択が間違いではなかったことを確信するでしょう。真面目に、そして、絶対に、自分の目標に向き合ってください。その努力が、近い将来、あなた自身の大きな「自信」へと繋がっていくでしょう。